

第74回全日本弓道大会 実施要項

- 1 目的 弓道技能の向上および弓友相互の親睦を図るとともに、弓道の発展に寄与することを目的とする。
- 2 主催 公益財団法人全日本弓道連盟
- 3 後援 京都府・京都府教育委員会・公益財団法人京都府スポーツ協会
(申請予定) 京都市・京都市教育委員会・公益財団法人京都市スポーツ協会
- 4 主管 京都府弓道連盟
- 5 期日 令和5年5月2日(火)・3日(水)
- 6 会場 京都市勧業館「みやこめっせ」
〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1
京都市営地下鉄東西線「東山駅」より徒歩約8分
- 7 競技種目 近的競技
- 8 競技種類 個人競技
- 9 演武種別 有段者の部・錬士の部・教士の部・範士の部
- 10 競技種別 有段者の部・錬士の部・教士の部
- 11 競技内容 的中制(坐射・直径36cm霰的)
- 12 競技日程 5月2日 開会式・矢渡
演武 範士の部
演武・競技 有段者の部
表彰式
5月3日 演武・競技 教士の部、錬士の部
表彰式
- 13 演武方法 (1) 各部とも一手1回とし、原則として各射場5人立で行う。
(2) 有段者の部・錬士の部・教士の部は「競技における行射の要領」で行う。
(3) 範士の部は「審査における行射の要領」で行う。
- 14 競技方法 (1) 有段者の部・錬士の部・教士の部の演武皆中者により行う。
(2) 各部とも「競技における行射の要領」で行う。
(3) 射詰競射にて順位を決定する。射詰の3射目以降は、直径24cm星的を使用する。
また、的中を逸した同位者は、直径36cm霰的を使用し遠近競射で順位を決定する。
- 15 表彰 有段者・錬士・教士の各部優勝から3位までに賞状及びメダル、4位と5位に賞状を授与する。
- 16 参加資格 (1) 錬士・教士・範士の各部は本連盟の称号受有者とする。
(2) 有段者の部は本連盟の称号者を除く四段以上の者とする。
(3) 本大会は大会役員、及び競技役員も参加できる。
- 17 適用規則 公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」ならびに本実施要項による。
- 18 参加申込 (1) 方法：本連盟ホームページから参加申込書をプリントアウトし、参加申込書に参加料を添え
東京都弓道連盟へ申請すること。締切日までに参加申込書を下記宛に
送付し、参加料を都連の指定口座へ締切日までに振り込むこと。
また、申込添書ならびに申込一覧をメールにて送信すること。

- (2) 注意点：参加者は申込みに際し、所属団体の締切日に十分注意すること。個人会員から本連盟に直接申込みをすることはできない。必ず都連各地区が取り纏めて行うこと。参加申込書は氏名欄を除き、パソコン入力を可とする。氏名欄は自筆により明確に記載すること。
- (3) 申込先：各地区の事務局
東京都弓道連盟 全日本弓道大会係 宛

※申込添書ならびに申込一覧のメール送信先

tokyo-toren@kyudo.jp

- 19 参加料 1名：5, 100円
- 20 締切日 各地区の締切を厳守
- 21 宿泊 各自手配のこと。
- 22 注意事項 (1) 入館時受付時検温を行い、平熱を超える発熱ならびに体調不良者は入館を認めない。
(2) 受付は本人が行なうこと。代理受付は認めない。
(3) 演武、及び競技の服装は、弓道衣（白筒袖・袴・白足袋）又は和服とし、受付時に配布するゼッケンを付けること。
(4) 招集時に不在の場合は、棄権とみなす。
(5) 参加者は行射時以外はマスク着用のこと。
(6) 参加者を対象に主催者で傷害保険に一括加入するが、参加者各位においてもスポーツ安全保険に加入することが望ましい。
(7) 参加者は健康保険証を持参のこと。
(8) 申込み締切後、進行表を地連に通知し立順毎の入館指定時間を、本連盟のホームページに掲載する。指定時間前に入館はできない。
※1階控室への入館は原則、大会役員、選手のみとする。
(9) 新型コロナウイルス感染症等の影響により、実施要項を変更することがある。
(10) 感染症対策の詳細については、改めて本連盟ホームページに掲載する。
(11) 本大会はインターネットで動画配信を行うことがある。
(12) 本大会参加申込後に欠場する場合は、本連盟事務局 taikaikanri@kyudo.jp に連絡すること。
- 23 映像の取り扱いについて
個人が撮影した画像・動画などのインターネット配信等については、撮影者において、被写体となる方の同意を得るなどして、肖像権侵害等の問題を生じないように、十分に配慮すること。権利侵害の可能性や疑問が残る場合には、他者の権利を尊重して、撮影・配信等を中止すること。
- 24 その他
申込書の提出により、以後の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。ただし、下記(2)の月刊『弓道』・ホームページへの掲載に関しては、本人より不同意の申し出があった場合は、公開を停止する。
(1) 大会プログラムならびに関係書類への記載（氏名、所属団体、称号、段位）
(2) 大会結果報告として、地連会長宛文書及び月刊『弓道』・ホームページへの掲載（氏名、所属団体、称号、段位、写真、動画）
(3) 本連盟広報活動として使用される各種メディア（出版社・テレビ局等）への提供（氏名、所属団体、称号、段位、写真、動画）
(4) 報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。関係各法令を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。